

先端テクノロジー・データ利活用ユースケース創出支援事業 事例報告書

ブロックチェーンを基盤とした
仕事と介護の両立支援WEBサービス

株式会社 CRYPTOLAB
実証実験 報告日 2025/3/18

要約

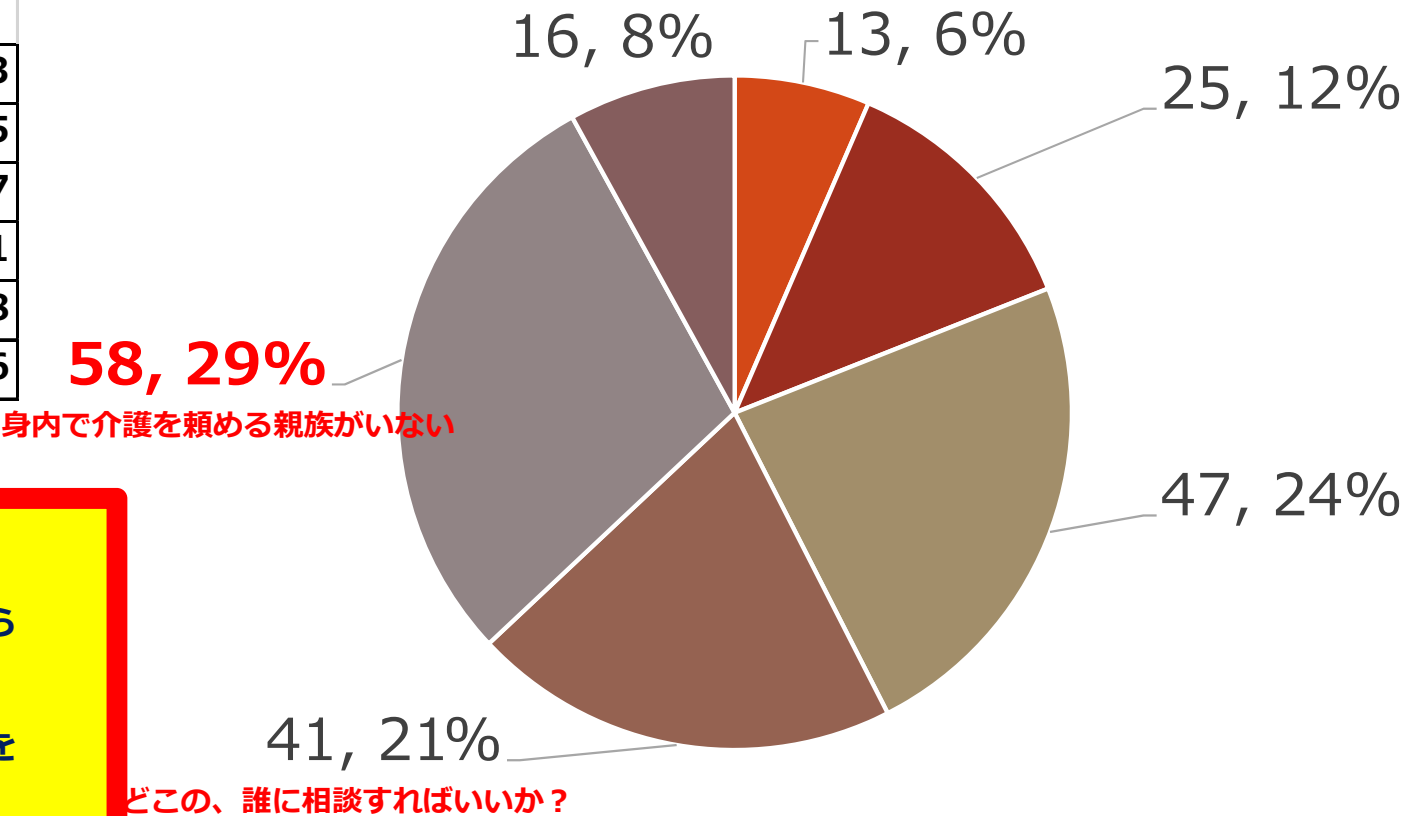
タイトル	ブロックチェーンを基盤とした仕事と介護の両立支援Webサービス			
会社名	株式会社 CryptoLAB			
1. 想定ユーザーの抱える課題及び解決方法 本事業での想定ユーザーは「介護課題を抱える社員の離職増加が進む企業」と定義、介護離職防止のための雇用環境整備を支援する		2. 実証実験等の実施内容 実証実験進める上で役割を定義 本事業で開発したサービスを、福祉マッチングサービス「カイゴノトリセツ」の名称で仮運用を実施。 ＜相談を行う企業側役割：2パターン＞ ・介護に直面する前の社員(40歳) 2名 ・介護課題を抱える社員(50歳) 3名 ＜相談に対応する有資格者＞ ・介護福祉士 ・社会福祉士 ・相続診断士 実施に向けて、相談を行う側、相談を受ける側の利用アカウントを発行し、各役割にてシステムを利用しマッチングを実施。		3. 実証実験等の結果 福祉サービスのマッチングに関しては良好（アンケート結果参照） 相談を行う側の年齢によっても、相談内容の深刻さと時間(期間)の切迫差が、異なり、提供すべきコンテンツを事例ごとに拡充が必要。 今回の実験から、異なる観点での課題を抽出。今後の最優先課題として取り組む計画
		4. 今後の方針・展開 有識者に関しては、通常業務を抱えている背景と、有識者側も高齢化が進んでおり、相談者からの課題を絞り込む工夫が必要の意見が出された。有識者の過去の事例等を活用し、AIを活用した一次対応(振り分け)を検討を進める。 今回の介護福祉に加え、相続に関する課題も発生している。今後の検討とする。		

想定ユーザーおよび課題

・ 課題内容

一般企業から介護施設への介護に関する相談を受けた際の、課題内容をまとめた資料(※)を以下に示す。

介護に直面した際の課題	
国の支援制度を知りたい	13
まず初めに何をすればいいか	25
どこか、誰に相談すればいいか？	47
介護経験者の話などを聞きたい	41
身内で介護を頼める親族がいない	58
その他（金銭的な理由が多い）	16



<真の課題>

企業側の課題は、
「身内で介護を頼める親族がいない」の理由から
介護対応の為、離職する社員が増加している。

企業側としては、離職抑制の為、介護サービスを
福利厚生の一環として、社員をつなぎ留めたい。

介護による離職率を下げる取組を実現する。

- 国の支援制度を知りたい
- まず初めに何をすればいいか
- どこか、誰に相談すればいいか？
- 介護経験者の話などを聞きたい
- 身内で介護を頼める親族がいない
- その他（金銭的な理由が多い）

※(株)ウエルシスパートナーズ 2022年調査

想定ユーザーの抱える課題及び解決方法

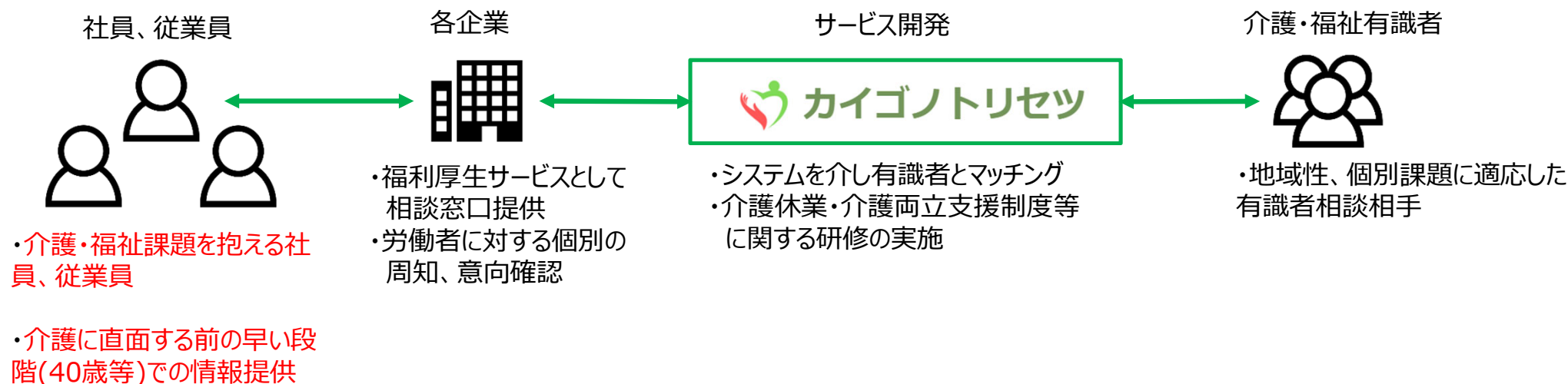
・想定ユーザーの対象

介護による**社員の離職を課題**として抱える企業を対象とします。

前頁で述べた介護離職の「真の課題」である、介護問題を抱える社員が「**身内で介護を頼める親族がない**」という状況に対し、企業側の対策として、**離職を抑制するための仕組み**づくりを提案します。

具体的には、課題を抱える社員や従業員が相談できる窓口を福利厚生サービスとして設けることで、企業の課題解決を図ります。

<課題解決全体イメージ>

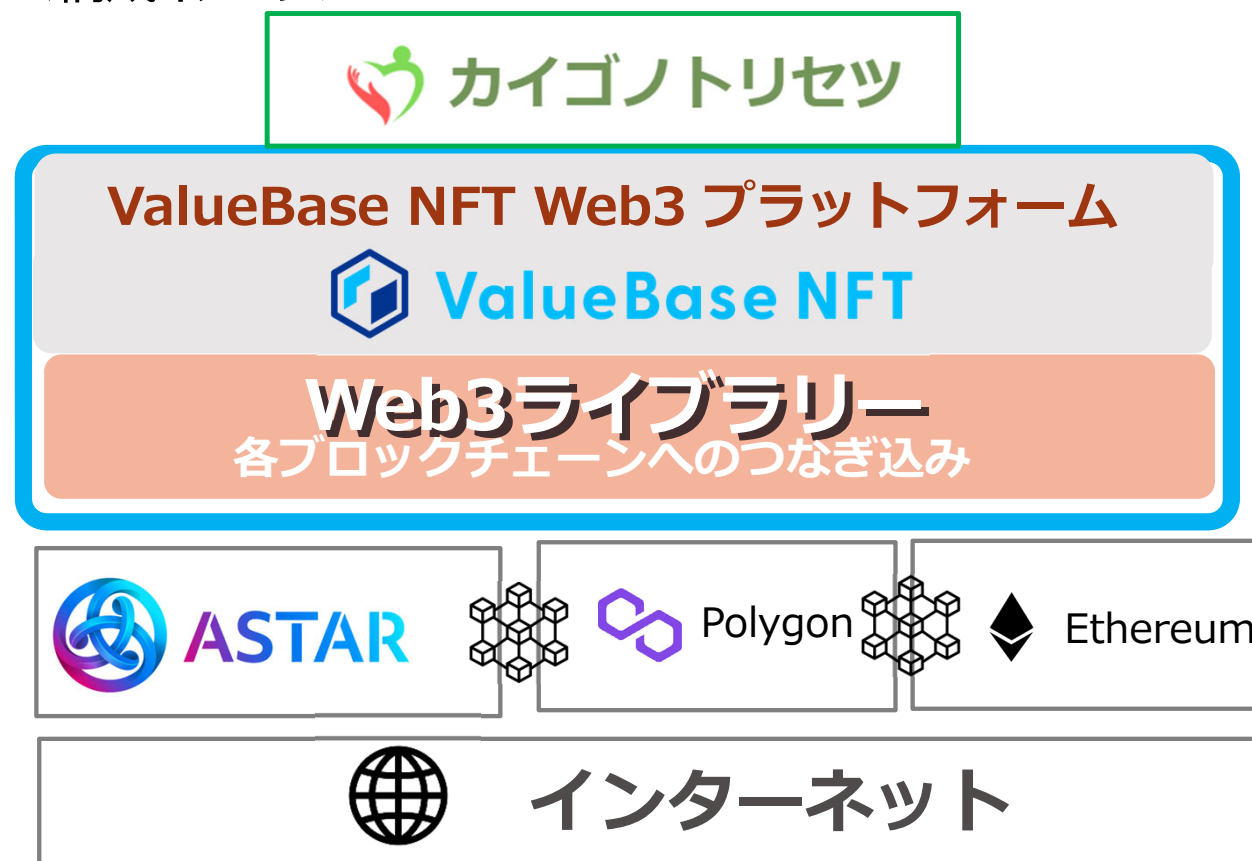


想定ユーザーの抱える課題及び解決方法

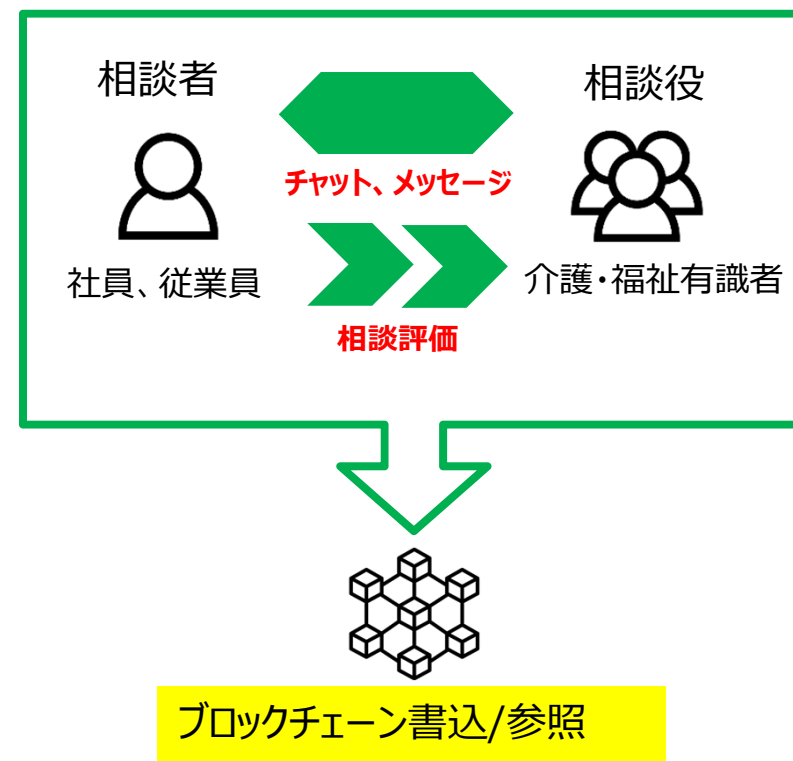
・システム概要

カイゴノトリセツでは、課題解決の進め方として、有識者とのマッチング（チャット会話）が実施されます。
チャット会話の内容および有資格者への評価情報は、ウォレットアドレスを介して**ブロックチェーン**上に記録されます。

<構成イメージ>



<システム動作イメージ>



想定ユーザーの抱える課題及び解決方法

・福祉サービスマッチングサービス「カイゴノトリセツ」

企業側は、介護離職防止のための雇用環境整備として、福祉課題を抱える社員に対して、福利厚生として支援を致します。カイゴノトリセツはこの支援をWebサービスとして提供致します。

解決方法として、福祉課題を抱えた従業員、社員から、システムの相談フローの沿って進めて頂きます。



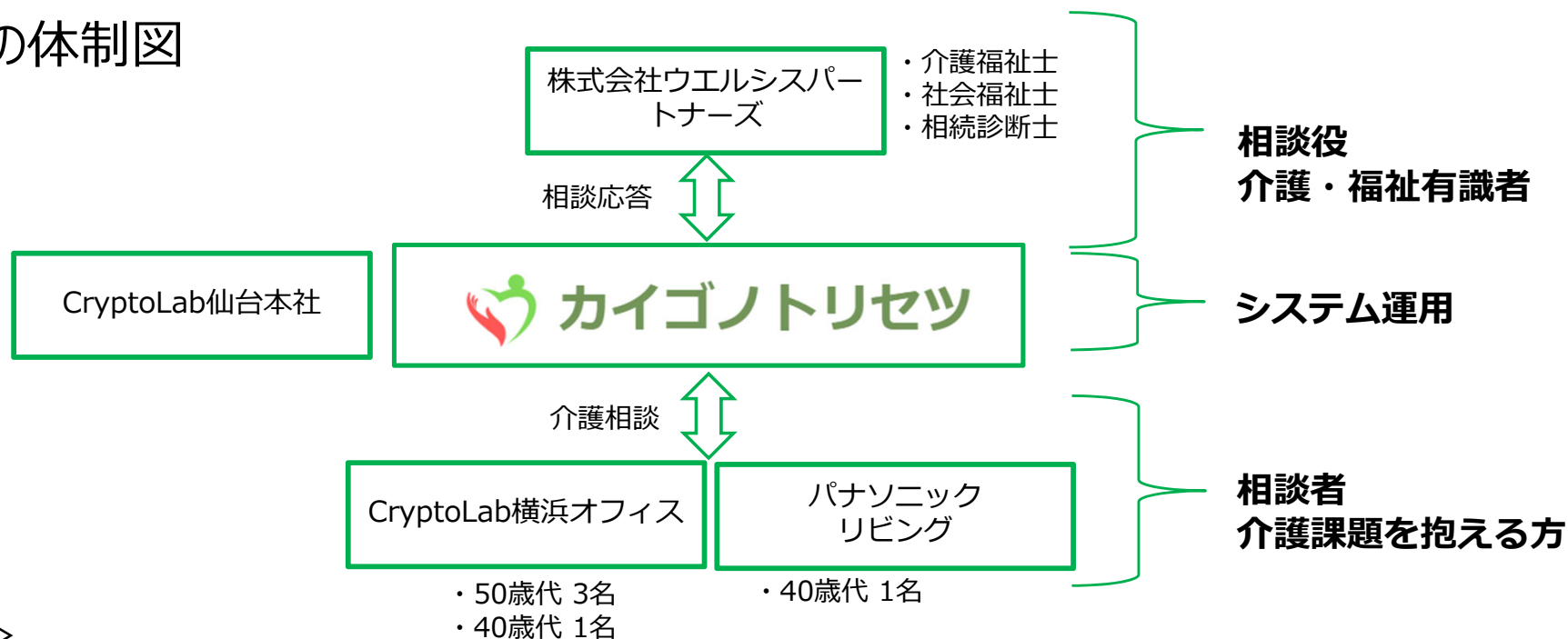
＜相談フロー＞

1. システムログイン
→各企業が契約するログイン情報
2. 初期操作
→介護学習動画ページで介護に関する学習
3. 自身の現況把握
→掲示板一覧ページで類似事例を探す
4. 自身の現況を理解された方
→有資格者一覧ページへ
自身の持つお悩みに応えてくれる有資格者を探す
5. 運営に相談する
→マッチする有資格者がいない、どうしたらいいかわからない場合など、運営へご連絡(相談)下さい

[カイゴノトリセツ https://kaigo.help/](https://kaigo.help/)

実証実験等の実施内容

・実証実験の体制図



<実証実験詳細>

相談者に関して、**育児・介護休業法**に基づく「介護離職防止のための雇用環境整備」において、下記の年代別に対応した取り組みを、サンプルとして実施しています。介護課題を抱える方を対象に、以下のPoC（概念実証）を実施しています。

- ・ 介護に直面する前の早い段階（40代）での情報提供
- ・ 実際に介護課題を抱えている世代（50代）への支援

<実証実験期間>

2025年2月20日(木)～ 2025年2月28日(金)

実証実験等の結果

・サンプル相談者の詳細

相談者サンプル

	年齢	家族構成	居住地	課題有無	課題
相談者A	59	独身、母親同居	横浜市戸塚区	有	90歳の母の痴呆
相談者B	58	既婚、両親別居	横浜市磯子区	有	施設の検討
相談者C	56	既婚、母親別居	川崎市	無	－
相談者D	41	既婚、両親別居	世田谷区	無	－
相談者E	39	既婚、両親別居	仙台市	無	－

実証実験等の結果

・サンプル相談者のアンケート結果

良い=5 普通=3 悪い=1

	A	B	C	D	E
1 マッチングの精度に満足していますか？	5	5	3	2	3
2 期待した回答得られましたか？	3	3	1	1	2
3 介護に関する知識は得られましたか？	3	3	5	5	5
4 課題可決に繋がりますか？	5	3	3	1	1
5 サイトを利用して、具体的にどのような体験を得ましたか？	3	3	3	5	3
6 友人や家族に勧めたいと思いますか？	5	3	3	2	3
7 サイトを通じて見つけたサービスや施設を実際に検討されますか？	4	3	1	1	1
8 サイトの利用により、介護に関するストレスが軽減しましたか	3	3	3	1	1
9 介護に関する情報や記事のコンテンツは役立っていますか	5	3	3	5	5
10 相談員の会話（チャット）の使い易さはどうでしたか	5	3	3	1	1

相談者サンプル

	年齢	家族構成	居住地	課題有無	課題
相談者A	59	独身、母親同居	横浜市戸塚区	有	90歳の母の痴呆
相談者B	58	既婚、両親別居	横浜市磯子区	有	施設の検討
相談者C	56	既婚、母親別居	川崎市	無	－
相談者D	41	既婚、両親別居	世田谷区	無	－
相談者E	39	既婚、両親別居	仙台市	無	－

実証実験等の結果

・サンプル相談者のアンケート結果

- 相談者A 施設利用費が高額な為、準備をして行きたい。
市役所相談は平日の為、会社の福利厚生利用であれば業務中の使用が助かる。
事前知識は役に立つが、動画（活字）を読むのが疲れる。
- 相談者B 近辺に施設が無い事は理解できた。早めの準備が必要だと感じた
避けては通れないが、恐らく在宅介護を選択すると思う
- 相談者C 兄弟がいる為、情報は共有したいが、まだ実感がわからない
実家が秋田なので、紹介してもらうのは良いと思います。
- 相談者D 知識として得られたが、先の事なので、相談先が得られたことは良いと思う
プライベートの事なので、会社には知られたくないが、この方法は良い
ブロックチェーンを使っている事を意識しなかった。
- 相談者E 相談者の専門用語がわからない。
資料用の貼付けかできない。
好きなタイミングで動画を見られるのは良いと思った

相談者サンプル

	年齢	家族構成	居住地	課題有無	課題
相談者A	59	独身、母親同居	横浜市戸塚区	有	90歳の母の痴呆
相談者B	58	既婚、両親別居	横浜市磯子区	有	施設の検討
相談者C	56	既婚、母親別居	川崎市	無	－
相談者D	41	既婚、両親別居	世田谷区	無	－
相談者E	39	既婚、両親別居	仙台市	無	－

今後の方針・展開

・事業創出方針

(1) 法改正対応

育児・介護休業法 改正対応 令和7（2025）年4月1日施行の法改正に対し、本システムの導入により企業側の対応(※)が可能となります。

法改正対応項目	対応可否
介護休暇を取得できる労働者の要件緩和	×
介護離職防止のための雇用環境整備	○
介護離職防止のための個別の周知・意向確認等	○

(2) 広告実施

介護系インフルエンサーの起用を予定(2025年5月)
企業として、法改正対応が必須の背景から、拡販を実施する。



投稿434件 フォロワー2.1万人 フォロー中398人

はたつん 🐶❤️ 介護士

📧 hatatsun_0w0

アーティスト

はたつん 🐶❤️

介護歴14年 🐶👉👉👉

介護の楽しさ 🐶 辛さ 🐶 共有してこ 🐶

🐶 元気がない人この指とまれ 🐶

【はたつん介護士】... 続きを読む

🔗 m.youtube.com/channel/UCjm7tZhNDHAYQMAFaDeas6Q

・システム面方針

(1) マニュアルの拡充

用語集、使い方を含め、マニュアル(動画)の拡充を実施する。
また音声のみで聞き流すコンテンツ拡充も並行準備を行う

(2) AI機能拡充

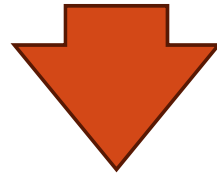
チャット機能をAIシフト実施を計画。

※社会保険労務士伊東事務所 ご見解

今後の方針・展開

・隠れた課題

- (1) 相談役の課題
実作業の中で、相談対応が必要な事から、時間のねん出が課題。
- (2) 相談役のインセンティブ
相談対応を行う上で、時間の束縛が増加するのみで、インセンティブがほしい。



- (1) 相談役の課題
日々のワークフローにて、資料の手作業が多い。
手書き報告書のデータエントリー、定型報告書の作業

→**介護福祉に特化したAIエージェント開発を検討**
ルーティン化された作業をAIが肩代わり、時間のねん出を実現する
- (2) 相談役のインセンティブ

→**ブロックチェーンを活用した、ポイント制導入を検討**
本システムをステーブルコイン対応によりポイント制を実現する

参考資料

事業主の皆さまへ(1～4、6～11は全企業が対象)

育児・介護休業法 改正ポイントのご案内 令和7(2025)年4月1日から段階的に施行

男女とも仕事と育児・介護を両立できるように、育児期の柔軟な働き方を実現するための措置の拡充や介護離職防止のための雇用環境整備、個別周知・意向確認の義務化などの改正を行いました。

①～⑨▶令和7(2025)年4月1日から施行

6 介護休暇を取得できる労働者の要件緩和

労使協定を締結している場合は就業規則等の見直し

改正内容	施行前	施行後
労使協定による継続雇用期間 6か月未満除外規定の廃止	〈除外できる労働者〉 ①週の所定労働日数が2日以下 ②継続雇用期間6か月未満	〈除外できる労働者〉 ①週の所定労働日数が2日以下 ※②を撤廃

7 介護離職防止のための雇用環境整備

義務

介護休業や介護両立支援制度等(※)の申出が円滑に行われるようにするため、事業主は以下①～④のいずれかの措置を講じなければなりません。

- ① 介護休業・介護両立支援制度等に関する研修の実施
- ② 介護休業・介護両立支援制度等に関する相談体制の整備(相談窓口設置)
- ③ 自社の労働者の介護休業取得・介護両立支援制度等の利用の事例の収集・提供
- ④ 自社の労働者へ介護休業・介護両立支援制度等の利用促進に関する方針の周知

※ i 介護休暇に関する制度、ii 所定外労働の制限に関する制度、iii 時間外労働の制限に関する制度、iv 深夜業の制限に関する制度、v 介護のための所定労働時間の短縮等の措置

8 介護離職防止のための個別の周知・意向確認等

義務

(1) 介護に直面した旨の申出をした労働者に対する個別の周知・意向確認

介護に直面した旨の申出をした労働者に対して、事業主は介護休業制度等に関する以下の事項の周知と介護休業の取得・介護両立支援制度等の利用の意向の確認を、個別に行わなければなりません。

※ 取得・利用を控えさせるような個別周知と意向確認は認められません。

周知事項	①介護休業に関する制度、介護両立支援制度等(制度の内容) ②介護休業・介護両立支援制度等の申出先(例:人事部など) ③介護休業給付金に関すること
個別周知・意向確認の方法	①面談 ②書面交付 ③FAX ④電子メール等 のいずれか 注: ①はオンライン面談も可能。③④は労働者が希望した場合のみ

(2) 介護に直面する前の早い段階(40歳等)での情報提供

労働者が介護に直面する前の早い段階で、介護休業や介護両立支援制度等の理解と関心を深めるため、事業主は介護休業制度等に関する以下の事項について情報提供しなければなりません。

情報提供期間	①労働者が40歳に達する日(誕生日前日)の属する年度(1年間) ②労働者が40歳に達する日の翌日(誕生日)から1年間 のいずれか
情報提供事項	①介護休業に関する制度、介護両立支援制度等(制度の内容) ②介護休業・介護両立支援制度等の申出先(例:人事部など) ③介護休業給付金に関すること
情報提供の方法	①面談 ②書面交付 ③FAX ④電子メール等 のいずれか 注: ①はオンライン面談も可能



都道府県労働局雇用環境・均等部(室)

令和6年11月作成(令和6年12月改訂)